

神原宗弘の出会い

神原宗弘は萩原宗弘の弟さんで
宗の一字を頂いてるんです

宗弘は仕事が一段落し、礼送のところにきて
くれました。「いや、どうも、待たせました」「そのカット
何ですか?」「これはサングラスカットです」「ハネー
カット、中心にしたハネースタイルなんだ」「セットしない
のですか?」「セットの空気にブロー機です」「ブロー」
初めて真の言葉でした。「そのブラス、普通のところがいいですね。」

CLUB

Yuzi

2010年3月号

そうなんです、下にゴムが付いています。日本ではまだなかなか入らないうえ、
「そのカット、どこで習ったんです」「東京の萩原宗弘さんです」「私にも教えて
もらえますか?」「いいと思いますよ、萩原先生の電話番号をお教えしましょう」
「ありがとうございます、お願いします」。帰りがけ、宗弘の奥さんがアイカ
も連れてくれました。あの時のアイカの味、いまだに忘れず、本当に
感謝でした。

翌日、早速萩原宗弘先生に電話をしました。「もしも、神原宗弘さんから
お聞きしたいのですが、私にもカットをおしえてもらえますませんか?」「いいですよ、
一度、私のところにいらしていいよ」「ありがとうございます、明日うかがいます、
「いいよ、待つよ」私は翌日、鈴木君と東京へ飛んで行った。まだ宗
先生は杉並のあの豪邸ではなく、R-シヨニに住んでくれた。

「これらは昨日電話した名刺の渡辺ですが」「どうぞ、お礼の声を聞いたら、
「どうぞ入って、名刺からわざわざ来たの」「はい」「こちらで待って、あのうち
宗が来るから」なんか、やに感じの悪い、ババアだなー、手が!!!

「どうも、宗です」「渡辺と鈴木です、よろしくお願ひします」「先生、私にカット
を教えてくださいのびですか?」「いいですよ、このカットはイギリス、ロンドンのビグロ、サス
ーンがみ出した、カットなんです、金で直線系でカットし、グラデーション
して髪のを量をコントロールし、スタイルをつくらんだよ」「私が名刺
に行くと教えますので、50名の受講者を集めてください」

「わかりました、集めます、お願いします」としても、感じのいい
宗先生でした。そえ、さきの感じの悪い、義母さんが入って
きた。「私、感じ悪いってことは、萩原は感じよかったですよ、
でも、これを不作法接待ていうのよ、私が感じ悪いと
萩原がより一層、感じよくなるのよ」「たー、なんと言う
ババアだ」この人が宗を盲した、有名人トシさんだ!!